

平成 29 年度「平泉古事の森」事業を開催について

平泉古事の森育成事業は、協定締結による国民参加の森林づくり活動として、歴史的木造建造物の修復に必要な大径材を育てる長期の森林づくりを通じて、地域のみなさんと日本の木の文化を支えていく活動を進めるため、平泉町、奥州市、森林組合、地域団体等が参画する平泉古事の森育成協議会と月山国有林約 10ha を活動フィールドとして協定し、今年で 7 年目となっています。

次代を担う地元小学生に「平泉古事の森」について理解を深めてもらうため、毎年、協議会と連携して、古事の森周辺の平泉、長島、衣川、衣里各小学校を対象に、事前学習や「古事の森」現地へ行つての森林教室等を開催し、ふるさとの森林を支えるという意識の醸成を図っております。

今年度は、9月27日、28日に衣川・衣里・平泉小学校4年生、長島小学校5年生を対象とした、出前講座として事前学習を実施し、10月6日「古事の森林」において、児童・教諭約100名を晴天の中現地に迎え、森林教室や育樹活動・丸太切りなど体験活動を子供たちが楽しみながら行いました。

●平成29年9月27日・28日 事前学習



平泉小学校



長島小学校



衣里小学校



衣川小学校

●平成29年10月6日
森林教室・育樹活動



開会式



木の实教室



木の葉教室



木の香り教室

